

米国商工会議所、2019年版「International IP Index」を公表

2019年2月11日
JETRO NY 知的財産部
柳澤、笠原

米国商工会議所グローバルイノベーション政策センター（GIPC）は、2月7日、世界各国の知財システムの強さを分析した2019年版「International IP Index」報告書を公表¹した。

米国は、知財システム全体についてのランキングで前年に続き1位となった（報告書6ページ参照）。また、昨年12位まで順位を落とした特許部門²では、大きく順位を上げ、日本、ドイツ、韓国などと並んで2位となった（報告書44ページ参照）。米国の特許部門におけるランキングが2位まで上昇した要因として、報告書では、PTABのレビュー手続における特許クレームの解釈基準を、裁判所と同じPhillips基準に変更³したこと、審判実務ガイド（Trial Practice Guide）の改訂⁴、及び標準運営手続（Standard Operating Procedures）の改訂⁵によって、AIAレビュー手続に改善が見られたことが挙げられている。

USPTOは、同日にプレスリリースを行い⁶、一連のPTAB改革等によって「International IP Index」における米国の特許部門でのランキングが上昇したことを歓迎した。

なお、報告書では各国ごとの分析がなされており、日本（全体ランキング8位、特許部門ランキング2位）については、SEP問題への対応として、「標準必須特許のライセンス交渉に関する手引き」の策定というバランスのとれたアプローチを採用したことが称賛されている（報告書134～137ページ参照）。

（以上）

¹ https://www.theglobalipcenter.com/wp-content/uploads/2019/02/023593_GIPC_IP_Index_2019_Full_03.pdf

² 2018年2月9日付IPニュース「米国商工会議所、2018年版「International IP Index」を公表」参照
https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2018/20180209_2.pdf

³ 2018年11月12日付IPニュース「USPTO、AIA特許レビューにおけるクレーム解釈基準の改訂規則を公表」参照
https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2018/20181112-7.pdf

⁴ 2018年8月17日付IPニュース「USPTO、AIAレビュー審判実務ガイドを改訂」参照
https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2018/20180817-2.pdf

⁵ 2018年10月5日付IPニュース「PTAB、判事パネル構成などに関する標準運営手続を改定」参照
https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2018/20181005-4.pdf

⁶ <https://www.uspto.gov/about-us/news-updates/united-states-moves-international-rankings-patent-protection>